

令和2年度事業報告

I 重点事業

1 県民に対する普及啓発

(1) 「臓器移植フォーラム 2020in長岡」開催

10月の「臓器移植普及推進月間」に合わせて、多くの人から移植医療についての理解を深めてもらい、移植医療の推進が図られることを目的として次のとおり開催した。

開催日：令和2年10月25日（日）

共催：新潟県腎臓病患者友の会、新潟県

場所：CoCoLo長岡 本館1階 キャノピー広場

概要：FMラジオ番組公開録

ヤン&アッキーの「ど～なの？臓器移植シーズンR2」

※1：当日は、密集の回避や消毒液の設置等感染症対策を徹底して実施。

※2：フォーラムの様子はYouTubeにて配信（配信期間11月15日～12月31日）

(2) 「命 Relay for you」学習会講師派遣事業

学生に命の大切さや臓器移植医療の現状をわかりやすく理解してもらうため、県内の大学、専門学校の学習会に臓器移植コーディネーターを派遣した。

派遣実施：2校 受講者数：78人

(3) 普及啓発資材の配布

新潟県腎臓病患者友の会及び新潟県ライオンズ・アイバンク協議会、市町村等と協力し、リーフレット等の配布を行った。

	臓器提供意思表示 リーフレット	財団パンフレット (献眼登録申込書)	ポスター
臓器移植普及推進月間	6,240	6,260	851
健康まつり			
成人式	2,605		
新潟県腎臓病患者友の会			
ライオンズクラブ		410	
その他		250	
合計	8,845	6,920	851

2 医療機関に対する普及啓発

新潟県院内コーディネーター研修会 【共催：新潟県】

臓器提供者の意思が迅速に臓器移植コーディネーターに伝達されるよう、知事が委嘱した院内コーディネーターに対し、研修を行った。

○第1回 初任者コース

開催日 令和2年9月3日(木) 参加人数 8人

概要 臓器移植の現状等に関する講義や講師との意見交換を実施

○第2回 アドバンスコース

開催日 令和3年2月5日(金) ※書面開催

概要 臓器提供における新型コロナ対策等に関する講義資料を
全ての院内コーディネーターに送付

【新型コロナウイルス感染症対策のため中止】

- ・健康福祉まつり参加による啓発活動
- ・アイバンクサポーター講習会

II その他の事業

1 臓器移植コーディネーターの設置

適正かつ円滑に臓器移植を実施し、移植医療を推進するため、臓器移植コーディネーターを設置し、院内コーディネーターと連携して普及啓発活動を行った。

2 角膜提供希望者の募集及び登録情報の管理

- (1) 眼球提供希望者登録用のパンフレットの配布等を行い、県民に趣旨の周知を図りつつ、眼球提供希望者の募集を行った。

○献眼登録申込書(財団パンフレット)配布 6,920部 (再掲)

- (2) 眼球提供希望者を登録台帳に登録し、個人情報に留意のうえ、適正に管理した。

○令和2年度 献眼登録者 39名

- (3) 角膜移植希望者の把握、角膜移植待機者名簿への登録、レシピエントの選択及び角膜移植の実施を新潟大学医歯学総合病院に依頼して行った。

○角膜移植待機者 21名

○令和2年度 移植者数 4名

3 腎臓病患者相談補助事業

新潟県腎臓病患者友の会が行う腎臓移植推進事業へ補助金を交付した。

○補助実績 100,000円

4 移植にかかる各種の助成事業

- (1) 組織適合性検査料助成金

移植希望者検査費(HLA検査)の病院負担分に対し助成金を交付した。

○助成実績 1人当たり 6,600円×17人

- (2) 臓器摘出協力医療機関助成金

臓器を摘出する手術のために手術室等を提供した県内の医療機関に対し助成した。

○助成実績 1病院当たり 10,000円×4病院

5 賛助会員の募集及び寄付の依頼

(1) 賛助会員の募集及び寄付の依頼

移植に関する知識の普及啓発活動に対する賛同者を増やすとともに活動の原資とするため、賛助会員の募集及び寄付の依頼を行った。

○概要 依頼文書(趣意書)及び財団だよりの発送(令和3年11月)や、企業訪問により依頼を行った。

	令和2年度	令和元年度
賛助会費	1,965,000円	1,994,700円
寄付金	873,625円	1,721,749円

※下記(2)及び(3)の金額を含む

(2) 寄付型自動販売機の設置

移植に関する普及啓発活動の原資とするため、賛助会員の団体、病院等にチラシを配布し、寄付型自動販売機を設置

○概要 自動販売機業者から設置企業・団体様へ支払われる販売手数料から、一本あたり定額をご寄付いただく、寄付型自動販売機の設置

○設置状況 平成29年 9月 新潟市歯科医師会
平成29年10月 あがの市民病院
平成29年11月 大森内科医院
平成30年 1月 源川医科器械(株)
平成30年 3月 アルファスグループ

○寄付金額 10,229円 ※5 (1)の再掲金額

6 その他

令和2年度臓器移植対策推進功労者厚生労働大臣感謝状贈呈対象者として、本県から本多忠幸氏(新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター副部長)に加え、当財団の秋山政人コーディネーターが選定された。